

沖縄の貿易動向 ～輸出編～

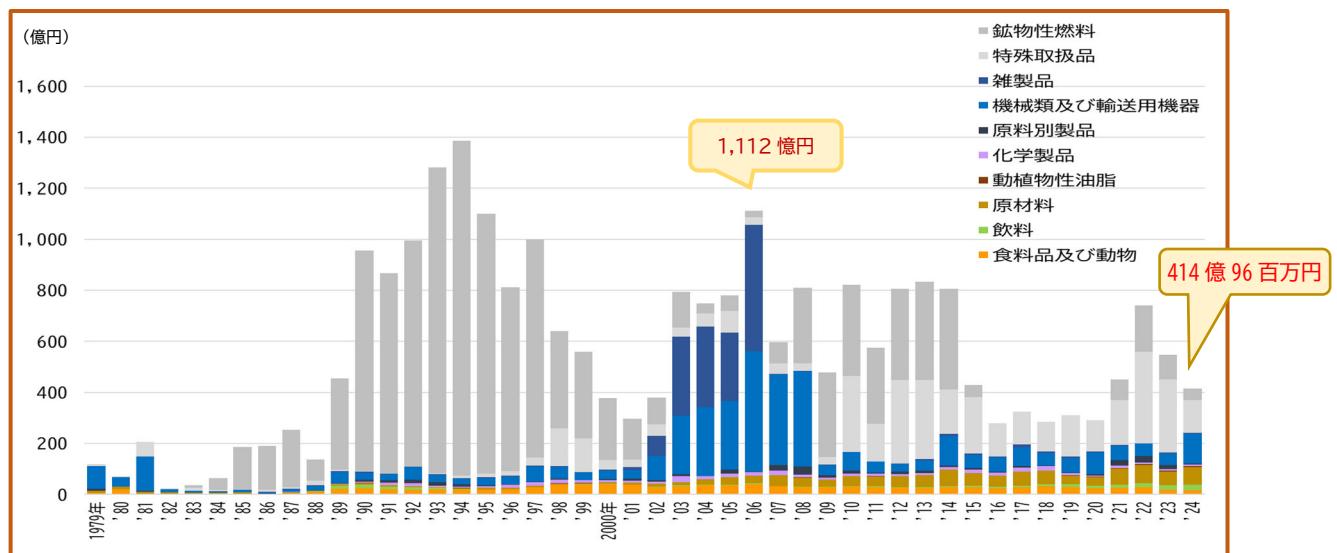


はじめに

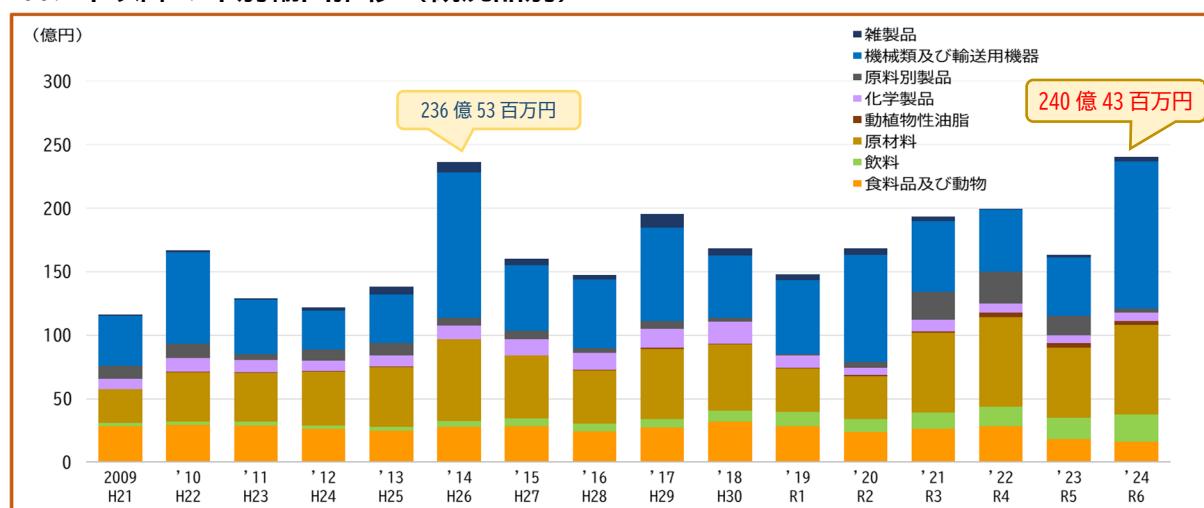
令和6年分の貿易概況（速報値）の公表に合わせ、先月特集した「沖縄の貿易動向～輸出編①～」について、2024年分を比較対象に加え改めて貿易動向を見ていきたいと思います。

まず、概況品別の輸出総額の推移と鉱物性燃料及び特殊取扱品を除いた輸出額の推移を見てみましょう。

年別輸出推移（概況品別）



2009年以降の年別輸出推移（概況品別）

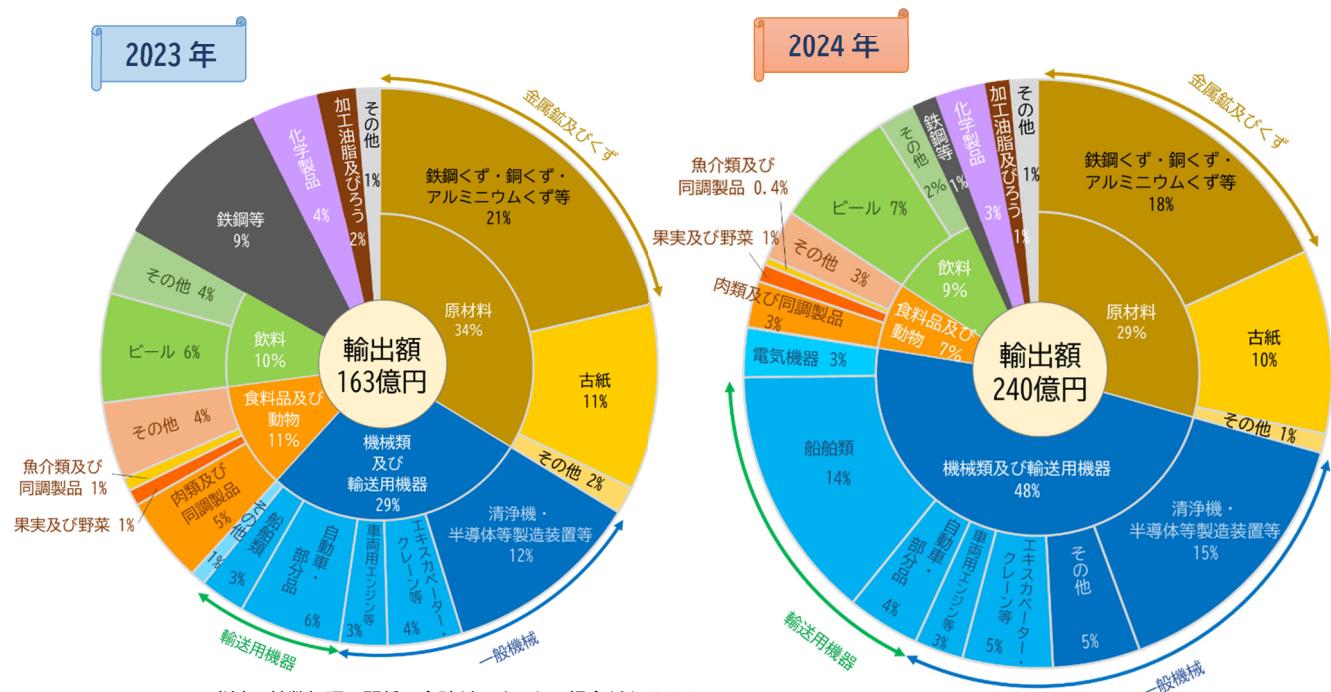


2024年の輸出総額は414億96百万円となり、鉱物性燃料及び特殊取扱品を除いた輸出額は240億43百万円となりました。対前年比でみると、輸出総額は24.2%減だったのに対し、鉱物性燃料及び特殊取扱品を除いた輸出額は47.2%増となりました。

また、鉱物性燃料及び特殊取扱品を除いた輸出額の輸出総額に対する割合は、2023年が29.8%だったのに対し、2024年は57.9%と割合が大きくなっています。

次に、鉱物性燃料及び特殊取扱品を除いた輸出額について、2023年と2024年の概況品の構成比を比較してみましょう。

「原材料」は伸率28.9%、「機械類・輸送用機器」は伸率2.5倍、「飲料」は伸率28.1%となりました。また、「食料品及び動物」は伸率▲12.4%でしたが、うち「果実・野菜」については伸率53.3%となりました。

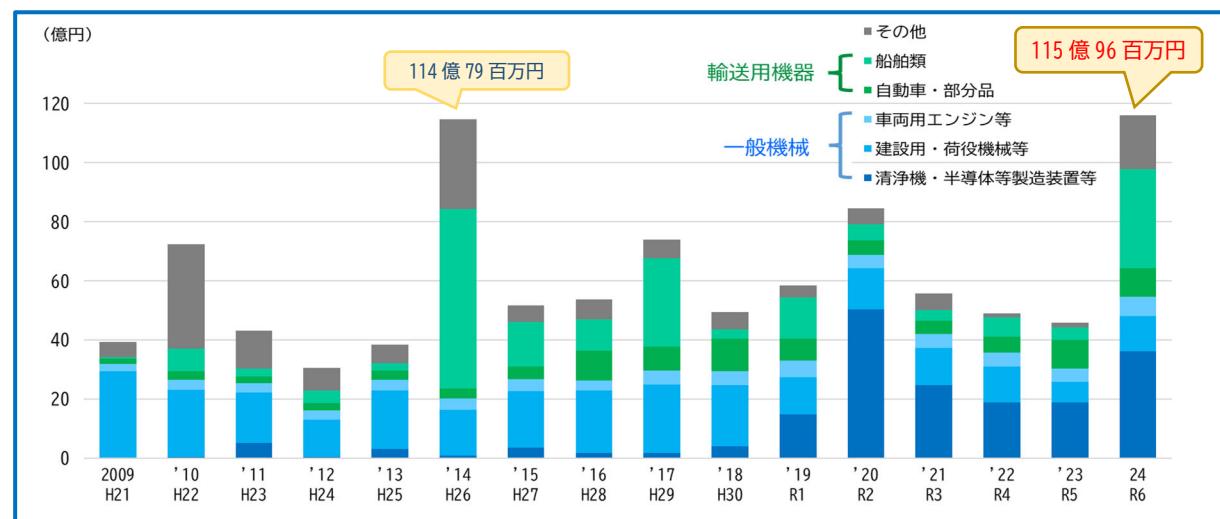


(注) 端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

(注) 「清浄機・半導体等製造装置等」は、「ポンプ及び遠心分離機（概況品コード:70125）」、「ペアリング及び同部分品（概況品コード:70129）」、「半導体等製造装置（概況品コード:70131）」の合計

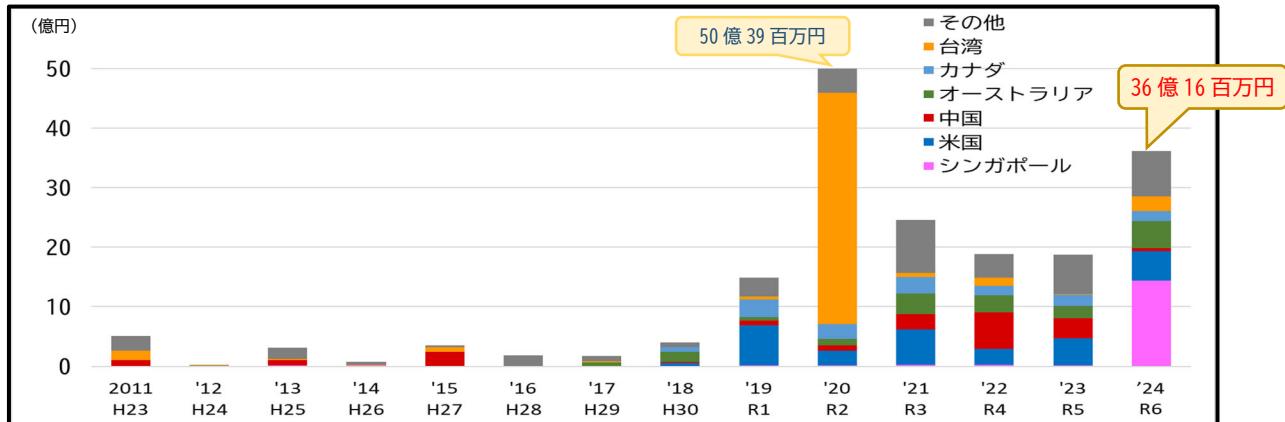
それでは、「機械類・輸送用機器」の輸出額の推移、主要品目の国別・輸出額の推移を見てみましょう。

年別輸出推移



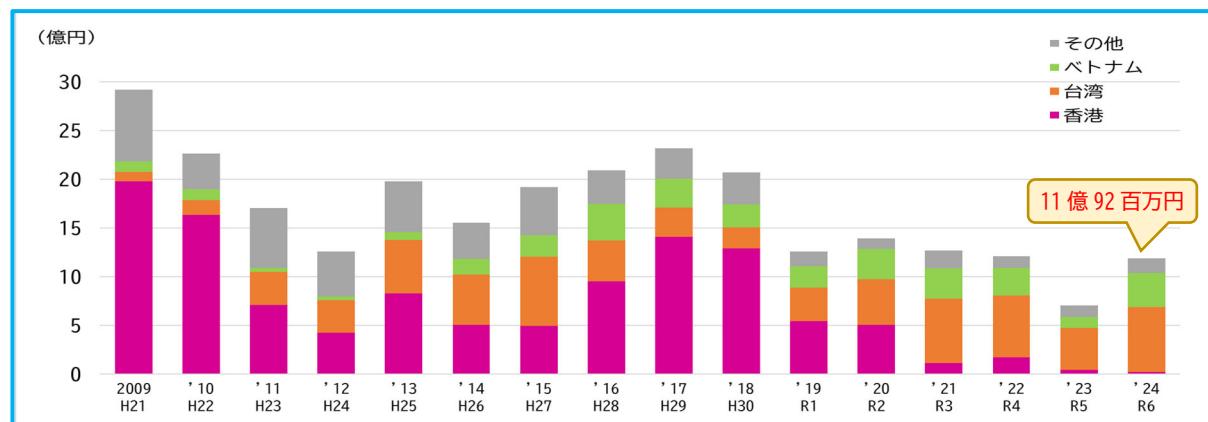
清浄機・半導体等製造装置等

「清浄機・半導体等製造装置等」の輸出額は36億16百万円となり、伸率は92.4%でした。
※2009年と比較した伸率は216.9倍



建設用機械・荷役機械等

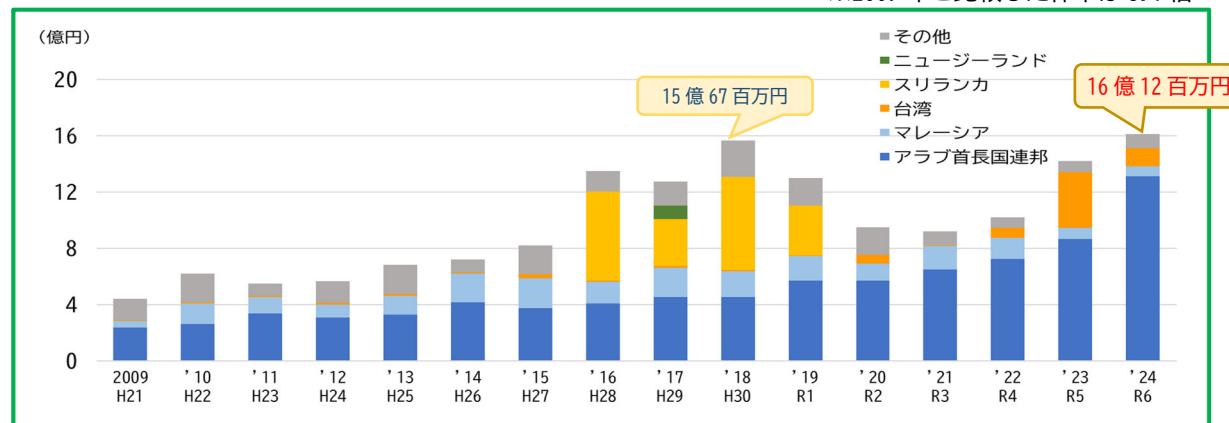
「建設用機械・荷役機械等」の輸出額は11億92百万円となり、伸率は68.9%でした。
※2009年と比較した伸率は▲59.2%



車両用エンジン等、自動車・部分品

「車両用エンジン等」及び「自動車・部分品」の輸出額は16億12百万円となり、伸率は13.6%となりました。

※2009年と比較した伸率は3.7倍



本資料の引用は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料についてのお問合せ：沖縄地区税関 調査部 調査統計課 TEL 098-862-9650